

# 平成28年度2月補正予算案(3月7日追加提案分)について

## 1 主な補正項目

- 要配慮者屋内退避施設の放射線防護設備の整備 162百万円  
原子力災害の発生に備え、放射線防護設備を整備
- 道路・空港の除雪費 349百万円  
1月からの大雪の状況を踏まえ、除雪費を増額
- 公債費 ▲1,981百万円  
借入額、時期、条件の確定に伴う元利償還金の減
- 中小企業制度融資貸付金 ▲18,975百万円
- 災害復旧事業 ▲3,746百万円

## 2 繰越明許費の設定

- 今回補正額 21,953百万円
- 既議決額+2/16提案分 26,942百万円
- 【参考】繰越明許費累計額 48,895百万円

## 3 基金の積立て

歳入の増、執行段階の節減による基金の積立て

- ・ 財政調整基金 50億円  
平成28年度当初予算編成時の基金取崩し55億円 → 5億円に減額  
【参考】平成28年度末基金残高 159億円  
(財政健全化基本方針の基金残高目標 130億円)
- ・ 減債基金(一般勘定) 38億円  
平成29年度に県債の繰上償還を行うため、基金に積立て  
【参考】平成28年度末基金残高 242億円

#### 4 平成28年度一般会計歳入歳出予算

2月補正後予算額（2/16提案後）（a） 5,473億円

**2月補正予算額（3/7追加提案分）（b） ▲402億円**

補正後予算額（a）+（b） 5,071億円

\*対前年度同期比 100.0%

【参考】平成27年度2月補正（3/8追加提案分）後予算額 5,073億円